

熊本地震災害 外科 松田圭央 医師を派遣

熊本地震災害の発生により、熊本赤十字病院が日本赤十字社へ医師、看護師の派遣要請を行いました。

全国の赤十字病院への協力要請に応じ、足利赤十字病院は医師の派遣を決定、4月20日（水）に外科 松田 圭央 医師を熊本赤十字病院へ派遣しました。

4月21日（木）～25日（月）の5日間、主に病院支援として救命救急センター等での診療を行っております。



【参集する医師・看護師（左から5人目：松田医師）】

なお、今回の派遣は全国の赤十字病院から業務支援の第一次派遣として、医師10名・看護師25名が選抜されたものです。

また、今後は赤十字の派遣計画により、5月4日（水）～6日（金）まで足利赤十字病院の救護班（医師1名、看護師4名、主事【業務調整員】2名）を派遣する予定となっています。